



製造業が使える！ 補助金支援策 3選



人手不足を解消したい！
システムで効率化したい！
生産量をもっと増やしたい！
補助金って使えるのかな？

補助金の採択には審査があります。お近くの支援機関にご相談ください。

省力化で時間を生む



ハード

カタログ注文型

省力化投資補助金

最大1500万円 補助率1/2

ITで仕組みを整える



ソフト

デジタル化・AI導入補助金

最大450万※通常枠

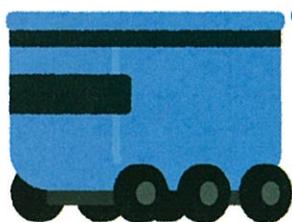
販促で売上を伸ばす



広告

持続化補助金

最大250万円 ※小規模事業者のみ



ハード

検品・仕分システム、無人搬送車、自動倉庫を導入し、製造・検品・保管のオペレーションを最適化

効果：無人搬送車の活用で、荷物の搬送作業の人手が大幅短縮
作業員負担を軽減し、工場全体の生産性が向上

製品例：自動倉庫／検品・仕分けシステム／無人搬送車（AGV・AMR）／オートラバード合機／段ボール製箱機 他※専用カタログから選択して販売事業者へご連絡ください



ソフト

EDI・受発注システムの導入で、請求・受発注業務を自動化

効果：受注データ入力工数・ミス削減、請求業務の自動化等により
納品までの時間を短縮。

導入例：EDIシステム／受発注ソフト／RPA・SFAツール／BIツール
ほか

広告

新製品・新商品の販路開拓のため展示会に出品
新製品の特長を記載した広告を作成し配布

効果：周知効果大で取引先数増加／新製品に関する問い合わせ増加
（※対象：従業員数20人以下の小規模事業者）

活用例：新製品・商品の試作開発用原材料の購入費／新たな包装パッケージのデザイン費／SNS広告・WEBサイト・EC構築（WEB関連経費は全体の1/4まで）など

